

## R 4年度 職員自己評価

令和4年度を振り返り、職員が自己評価をしました。

### 《 R 4年度 達成できたと思うこと 》

- ・子ども一人ひとりの存在と人権を尊重し、子どもの気持ちに寄り添った保育を心掛け、保育園が子ども達にとって安心して過ごせる場になるよう努めました。その中で子ども達と信頼関係を築くことができました。
- ・自身の中で学びたいテーマを見つけ自己研鑽したものを園内研修し、職員間で共有したことで保育の専門性を互いに高めることができました。
- ・子どもの些細な変化や異常に速やかに対応するため、日常的な体調や機嫌の状態をつかむよう努め、保護者の方へその様子を伝えるようにしました。
- ・コロナ禍で開催を見合わせていた運動会と発表会がR 4年度は感染対策をしながら行うことができました。保護者の皆様と共に子ども達の成長を喜び合えたことが嬉しかったです。大きな行事を経験したことで職員同士のチームワークもさらによくなったように思います。

### 《 R 5年度 努力するべきこと 》

- ・子ども一人ひとりの発達への理解を深め、育ちに合った環境設定ができるようしていきたいです。
- ・感染症が落ち着いたら異年齢交流ができる活動の場を設けたいです。
- ・各自、保育の専門性を向上させるため、自己研鑽していきます。
- ・保護者の方と信頼関係を築き、家庭と園で協働しながら子ども達にとってよりよい保育が行えるよう努めます。
- ・戸外活動（散歩）の安全対策を強化していきます。  
コロナ禍で戸外での活動場所を制限していましたが、感染症の状況を見ながら散歩先の範囲を広げていく予定です。それに伴い、散歩先（公園）や目的地までのルート of 安全確認をしっかりと行い、子ども達が安心してのびのびと活動を楽しめるようにしていきます。